

ぬかただより

岡崎市立額田図書館
秋号 No.72
2024年9月発行

「渡り蝶」をご存じですか？長い距離を移動するのは渡り鳥だけではありません。1981年に鹿児島県の種子島から飛びたった蝶「アサギマダラ」が、遠く離れた福島県と三重県で見つかり、「渡り蝶」として注目されました。今号は毎年10月頃に額田地区の鳥川にも飛来するアサギマダラについて紹介します。



岡崎市鳥川町 2023.10.19 (撮影:額田スタッフ)



岡崎市鳥川町 2023.10.19 (撮影:額田スタッフ)



○部分に「KMR」とマーキングあり

岡崎市桑谷山 2021.9.29 (撮影:額田スタッフ)



岡崎市鳥川町 2023.10.19 (撮影:額田スタッフ)

アサギマダラの特徴

アサギマダラは翅を開くと10センチ前後で、アゲハチョウくらいの大きさです。栗色に縁どられた翅脈の間が「浅葱色」(わずかに緑色がかった薄い青色)で、まだら模様になっているため、この名がつけました。ふわりふわりと独特で優美な飛びかたをする蝶です。

謎だらけの「渡り蝶」

日本に生息するアサギマダラは、春から初夏にかけて沖縄や九州から北上し、夏を本州の高原などで過ごした後、秋には新しい世代が南を目指して移動します。時には日本と台湾など国境を越えた移動も確認されていて、最長記録は2000kmを超えます。小さな体のどこにそんな力があるのでしょうか…。

どうやって飛ぶ方向を決め、海を渡るのか。また、何のために海を越えるのか、暮らしやすい温度や餌となる植物を求めてなのか、天敵などが要因なのか…明確な答えは出ていません。多くの謎を秘めた蝶なのです。

マーキング(標識)調査

移動にかかわる謎の解明のため1980年からマーキング調査が始まりました。蝶の翅に油性のペンで記号(標識日、標識地など)を書いて放し、別の場所で捕まるのを待つ方法です。他の場所で再捕獲されれば、蝶が移動したことになります。その移動例を集めて渡りのルートを探ることができます。全国各地で子どもから大人まで多くの人々が調査に参加しています。

マーキングされた蝶 見つけたよ！

2021年9月に岡崎市の桑谷山に飛来したアサギマダラ。翅に「KMR」とマーキングされていました。ネット検索したところ長野県小諸市でマーキングされたことがわかりました。

額田地区にもフワリ

秋、鳥川町の畑(私有地)にアサギマダラが飛来します。10年以上前にフジバカマの栽培を始めたところ、日本列島を南下途中に吸蜜を目当てにその姿を見せるようになりました。ピーク時は100~200匹に。近づいても逃げないので、間近で観察や写真撮影もできます。ここからどこへ旅するのでしょうか。

● 図書館からのお知らせ ●

「ブックスタート」

・偶数月 第1木曜日 10:00～11:00

「おはなしと紙しばいの会」

・第2土曜 10:30～11:00
・第3金曜 16:00～16:30

中止や変更になる場合があります。
最新情報は図書館ホームページ、
館内掲示等でご確認ください。

としょかん 図書館クイズ!

1954年「図書館の自由に関する宣言」が
日本図書館協会の総会で採択されました。

項目に無いのは次のうちどれでしょう?

- ① 資料収集の自由を有する
- ② 資料提供の自由を有する
- ③ 資料積読の自由を有する

答えはおたよりの最後です

ヒント

つつい本を積んだまま…
なんてこともありますよね♪

秋号のおすすすめ本

ちいさいこむけ

『おだんごダイブ』

大塚健太/文 小池壮太/絵 白泉社 E/オ

おだんごたちが とびこみだいに ならんで おなべに
ダイブッ! ぶくぶく ゆでると もちもち つやつや
おだんごの できあがり。

あれっ、できあがった おだんごたちが また とびこ
みだいに ならんでいるよ。こんどは どこに ダイブ
するのかな。みんなは わかる?

さいごに おだんごの つくりかたも かいてあるよ。

小学生向け

『9歳から知っておきたい

AIを味方につける方法』

TOSS AI 活用教育研究会/編 谷和樹/監修
マイクロマガジン社 007/キ

生成AIには「文章生成AI」「画像生成AI」「音声音楽生成
AI」などがあります。生成AIは作家でもあり、画家でもあり、音楽
家でもあり、まるで何でもできるスーパーマンみたいです。

この本では生成AIのしくみや長所・短所、正しい使い方をわか
りやすく解説しています。AIと上手に付き合っていくためにも、安全
な使い方を楽しく学んでみましょう。

YA向け

『私の源氏物語ノート』

萩原規子/著 理論社 913.3/オキ

若い人向けに『源氏物語』を現代語訳している著者の読書エ
ッセイです。源氏物語は、作者も読者も女房階級のため、女房が
活躍する場面では文章が生き生きしていると考察されています。

この本を読めば、物語の内容を知っているかたはさらに深く知
ることができ、あまり知らないかたは読んでみようと思うのでは。

一帖ずつのあらすじが簡潔にまとめられた「源氏物語五十四
帖の概要」も載っています。こちらを読んでから本文を読むのも
おすすめです。

大人向け

『よき時を思う』

宮本輝/著 集英社 913.6/ミヤ

金井綾乃は実家の母からの電話に驚きます。近江八幡市に住
む綾乃の祖母 徳子が90歳の記念に晩餐会を計画しているとい
うのです。招かれるのは金井家の家族。京都の店を貸し切ったフレ
ンチのフルコースで正装…と本格的。しかも支払いはずでに済ん
でいると。綾乃たち家族は徳子の求めに特別な何かを感じます。

後日、晩餐会は実現し、徳子の口からこの会を決意した理由が
語られます。晩餐会の本当の意味とは。「よき時」とは何か。人物像
や一流の料理など、映像でも見てみたくなるような物語です。

季節が巡り、蝶だけではなく鳥や鮭やウミガメなどは、故郷や安住の地を目指して移動します。気候変動で猛暑の
日々が続きましたが、渡りをする生き物たちの生態をいつまでも守っていけると良いですね。

今号で紹介したアサギマダラが好むフジバカマのように、皆様の好みの本が額田図書館で見つかるとうれしいです。



岡崎市立額田図書館

榊山町字山ノ神 21 番地1 TEL82-2953

【開館時間】9:00～19:00 【休館日】月曜日 ※祝日の場合は開館、翌日以降の平日に休館。